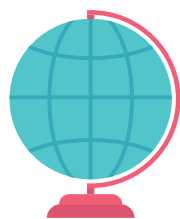


主催：多様な学び保障法を実現する会 / フリースクール全国ネットワーク

第7回 多様な学び 実践研究フォーラム

同時開催 第12回 JDEC日本フリースクール大会



第1日目：2020年9月5日（土）13:30～18:30

第2日目：2020年9月6日（日）9:00～16:30

開催：オンライン ※裏面のお申込み方法をご確認ください

参加費：一般 3000円（両日通し） / 学生 無料



このフォーラムの主催者である「多様な学び保障法を実現する会」（共同代表：汐見稔幸、喜多明人、奥地圭子）は、フリースクール・オルタナティブ教育等、学校外の子どもの多様な学びの制度保障をめざした立法の取り組みと、実践者・研究者・保護者・市民等が互いに学びあい、多様な学びの広がりや質の高めあいをめざした実践研究フォーラム開催を両輪として展開してきました。第1回から第5回まで東京・大阪で交互に回を重ね、前はじめて九州・福岡で開催し、現地では公民さまざまな学びの場や実践者どうしがつながりあう契機となりました。第7回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため初のオンライン開催を試みます。困難な状況ではございますが距離の制約を越えて、より多くの現場や実践の様子を知っていただくとともに、「普通教育機会確保法」施行から3年の変化と次へのステップ・ビジョンを交し合うフォーラムとしたいと思います。

この1年で学齢期の不登校は2万人増え16万5千人になり、子どもたちの学校離れがますます広がっています。またフリースクール等の現場では、小学生のニーズが急激に高まっており、その親世代からはオルタナティブな教育への期待感を強く感じています。今回のフォーラムでは幼児教育・小学校年齢教育に一つの焦点を当てています。さらに、これからのウィズ・コロナ時代は、学び・教育の多様化をより加速していくでしょう。また、昨年迎えた子どもの権利条約採択30周年や「実験学校」として多様な教育を創出している台湾のオルタナティブ教育も取り上げ学びます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

第7回多様な学び実践研究フォーラム in Tokyo 実行委員長 中村国生
(多様な学び保障法を実現する会事務局長/東京シューレ)

■お申し込み方法：

下記のオンラインフォーム（Peatix内）より必要事項をご記入いただきお申込みください。



<http://ptix.at/rHC0x8>

※スマートフォンご利用の方は、右のQRコードもご利用いただけます。

■概要：

本フォーラムは2日間に分けて基調講演、シンポジウム、分科会等によって構成されています。分科会についてはそれぞれに個別のURLからご参加いただけます（参加登録いただいた方に別途詳細をご連絡）。両日ではなく、どちらか1日のみのご参加や途中入退室も可能でございますので、ご都合に合わせてご参加ください。

■プログラム予定：

▼1日目(2020年9月5日)=====

【基調講演】13:30～15:30

「子どもの学ぶ権利保障と多様な学びのこれから—子どもの権利条約採択30年の節目に」
喜多明人（子どもの権利条約ネットワーク代表・早稲田大学名誉教授）

【シンポジウム】16:00～18:00

「若い命が生き生きと育つ—幼児・小学生の多様な学びの実践」
永易江麻（東京コミュニティスクール） 西村早栄子（智頭の森こそだち舎）
熊谷亜希子（共育ステーション地球の家） 中川綾（大日向小学校 / 日本イエナプラン教育協会）
今井睦子（世田谷区ほっとスクール「希望丘」 / 東京シューレ）
進行：奥地圭子（フリースクール全国ネットワーク代表理事 / 東京シューレ代表）

【報告】18:00～18:30

「外国籍の子どもの教育機会確保」 / 小貫大輔（東海大学）

【オンライン懇親会】18:45～

▼2日目(2020年9月6日)=====

【分科会 午前の部】9:00～11:20 ※途中休憩あり

テーマ①「多様な学びの実践交流～子ども中心の場の創造力」
テーマ②「多様な学びの実践交流～子ども・スタッフ・保護者の関わりで共につくる学びの場とは？～」
テーマ③「多様な学び場の「社会的認知」と「質の向上」を目指す「評価システム」のあり方とは」
テーマ④「普通教育機会確保法のこれから—法律と制度のさらなる前進に向けて」
テーマ⑤「多様な学校の立ち上げ～独自のカリキュラムで学び育つ学校づくり～」
テーマ⑥「海外の教育で学び育つということ」
テーマ⑦「多様な学びの自由研究発表」

【分科会 午後の部】12:20～14:40 ※途中休憩あり

テーマ⑧「市民で新しい場をつくろう—立ち上げ、運営、養成」
テーマ⑨「森のようちえんからオルタナティブな学びへ」
テーマ⑩「公民連携・地域のネットワークの可能性」
テーマ⑪「多様な学びの場と家庭を応援する基盤をつくる～中間支援・推進センターの構想」
テーマ⑫「多様な学びの実践交流～現場・実践者による自由発表」
テーマ⑬「セーフガーディングって何だろう？～子ども・若者の身体的・精神的安全と権利を守る環境づくり～」
テーマ⑭「フリースクールスタッフシンポジウム」
テーマ⑮「ウイズ・コロナ時代の学び方・働き方」
分科会 JDEC企画 「不登校とオンラインフリースクール」

【海外先進事例から学ぶ】15:10～16:30

「台湾のオルタナティブ教育の特徴と展開」 王美玲（淡江大学准教授）

【JDECミーティング】16:30～

※登壇者、プログラム内容、開始終了時間が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。



喜多 明人
子どもの権利条約ネット
ワーク代表/早稲田
大学名誉教授



奥地 圭子
フリースクール全国
ネットワーク代表理事
/東京シューレ代表



汐見 稔幸
教育学者/東京大学名誉
教授/ぐうたら村村長



江川 和弥
フリースクール全国
ネットワーク代表理事
/寺子屋方丈舎理事長

お問い合わせ

多様な学び保障法を実現する会 / フリースクール全国ネットワーク
E-mail: aeforum2020@gmail.com
〒114-0021 東京都北区岸町1-9-19